

平成23年度 第4回 市川市地域自立支援協議会

日 時：平成24年3月13日（火）
午前10時～12時

場 所：急病診療・ふれあいセンター
2階 集会室

会 議 次 第

- 1 開会
- 2 各専門部会からの報告
- 3 意見交換
- 4 来年度からの委員の選出について
- 5 閉会

平成23年度 相談支援部会の活動について

1. これまでの活動

新たな委員の参画

- ・就労支援センターアクセス
- ・こども発達支援センターやわた
- ・サポートネット国府台

議論の総括的な整理と障害福祉計画見直しへの意見提出

自立支援法一部改正、及び障害者虐待防止法の内容の検討

相談支援体制の大幅拡充に向けて、事業者への参入呼びかけ・課題の整理

相談支援に関する研修 2月13日(月)入門編 102名参加

2月28日(火)初級・中級 30名参加

中級～ 22名参加

2. 来年度の活動(予定)

発達支援センターの整備に向けて、こども部発達支援課との意見交換

権利擁護体制(後見支援センター、虐待防止センター)の整備に向けて、部会としての協議

相談支援体制の整備に向けて、相談の流れ(フロー)、様式(ツール)等の検討。相談支援専門員協議会(仮)設置の検討

相談支援の質の向上に向けて、相互スーパーバイズの仕組みや研修体制の検討

就労支援部会からの報告

【就労支援部会】

第 1 回 平成 24 年 2 月 28 日（火）10～12 時

- （ 1 ）報告 障害者就業・生活支援センターいちされん・チャレンジドオフィスいちかわ・しゅうたん・ふくたんの活動について
- （ 2 ）意見交換 就労支援における課題について

【就労支援担当者会議（しゅうたん）】

障害者施設等見学会

企業に呼びかけての見学会を企画・運営。

日時：平成 23 年 11 月 4 日・8 日

見学施設：チャレンジドオフィスいちかわ・県立市川特別支援学校・ぼれぼれ・第 2 レンコン・エヌフィット、市立須和田の丘支援学校・コレット・サンワーク就労センター

参加者：4 名・9 名

働く人の生活課題に対する面的支援の検討

平成 23 年 10 月から会議において検討を重ねた。

結論として、いちされん・アクセスの余暇活動の拡大版（対象者を拡大）として「ワーカーズトーク」と名づけ、試行を行うこととなる。

日時：6 月 2 日（土）昼の部、7 月 7 日（土）夜の部

内容：お茶会のような話し合い

今後の課題

就労移行支援の利用者確保：事業者合同の説明会など？

職場実習先の確保（職場体験的実習）：ふくたんのようホームページ等で募集？

就労移行支援での有効なプログラム：基本的な情報提供が必要では？

就労移行支援の期間満了後の対応

企業とのマッチング（求人があっても紹介できる人がいない）

【福祉的就労担当者会議（ふくたん）】

ふくたんネットワークによる企業からの受注

23 年度新規受注：3 件（累計 7 件） 交渉中：3 件

専任コーディネーターは配置せず、ふくたんメンバー全員（7 名）が窓口となって受注活動を行った。

ふくたん意見交換会

就労継続 B・生活介護・地域活動支援センターの職員を中心に、「福祉的就労担当者会議（ふくたん）」

の取り組みのPRと、企業からの業務受注について意見交換を行った。

日時：平成23年9月22日

場所：アクス本八幡2階職員研修室

参加者：28名

今後の方向性

ふくたんネットワークを軸とした受注体制の確立：従来に加え、簡易作業・長納期業務の受注強化
自主生産や地域との連携事業など、受注以外の福祉的就労の拡充

福祉的就労と一般就労への連続性確保：実習の場につなげる、特例子会社の誘致など

事業所ニーズとのミスマッチや事業所ごとの捉え方の差異、周知不足：意見交換会を活用

平成24年5月に第2回意見交換会を予定。

【市としての取り組み】

就労支援センターアクセス

就職者 23名 就職活動登録 15名 アフターケア登録 245名 (2月末)

チャレンジドオフィスいちかわ

本庁舎で4名、須和田の丘支援学校で1名雇用。2月14日現在で2名一般就労。

企業に対する働きかけ

就労支援（雇用・業務発注）に関するパンフレットを、合同面接会や企業の集まりなどにおいて配布。

市民へのPR

福祉の店・市川駅北口販売

（今後）市川マルシェ（特産物販）への出店・市川みやげカタログへの製品掲載・市民まつりへの出店
支援など

職員体制

常勤 3 名

- ・センター長兼主任就業支援担当 1 名
- ・就業支援担当 1 名
- ・生活支援担当 1 名

登録状況（平成 24 年 2 月末日現在）

（ ）市川市障害者就労支援センター“アクセス”重複登録者数

【求職登録者】

	身体	知的	精神	その他	合計
市川市	3 (2)	11 (3)	5 (2)	1 (1)	20 (8)
浦安市	1	1	1	0	3
その他市	0	0	1	0	1
合計	4 (2)	12 (3)	7 (2)	1 (1)	24 (8)

【アフターケア登録者】

	身体	知的	精神	その他	合計
市川市	4 (4)	52 (52)	21 (17)	0	77 (73)
浦安市	0	2	2	0	4
その他市	0	5	2	0	7
合計	4 (4)	59 (52)	25 (17)	0	88 (73)

【相談支援件数】（平成 23 年度 4 月～2 月末日現在）

相談支援内容	件数
就職に向けた相談支援	372
職場定着に向けた相談・支援	685
日常、社会生活に関する相談・支援	250
就業と生活両方に関わる相談・支援	545
事業主に対する相談・支援	381
合計	2233

【職場実習件数 / 就職件数】

（ ）市川市障害者就業生活支援センター“アクセス”と重複実績件数

	身体	知的	精神	合計
職場実習件数	2 (2)	18 (4)	3 (2)	23 (8)
就職者数	1 (1)	10 (5)	5 (3)	16 (9)

障害者就労支援、雇用促進・地域作りの取り組み

地域意見交換会の開催

市川市、浦安市の就労支援センター、就労移行支援事業所、相談機関、特別支援学校、ハローワーク、企業等、地域の障害者雇用、支援に関わる方々と意見交換を通してのネットワーク作り、雇用の促進、支援の充実を進めることを目的とする。

第1回目 20 機関参加 個々の自己紹介、取り組み状況等、意見交換

第2回目 20 機関参加 (株)市進アシスト様の取り組講話

県立大野特別支援学校準備室担当者様から学校概要等の講話

第3回目(3月19日開催)各機関、施設の現状、課題、他機関・施設への意見等情報共有、意見交換(予定)

事例検討会の開催

第1回目(3事例検討 49名参加 講師/キャリアセンター 藤尾氏)

第2回目(4事例検討 31名参加 講師/ウェルズ新木場 堀江氏)

就職活動セミナーの開催

第1回 『上手な履歴書の書き方』(当事者、保護者、支援者 54名参加)

講師/テンプスタッフフロンティア(株) 中村氏

第2回 『上手な面接の受け方』(当事者、保護者、支援者 52名参加)

講師/テンプスタッフフロンティア(株) 中村氏

セミナーの開催 (3月23日開催)

『職場のメンタルヘルスについて』

(講師/オフィスイーチキャリア代表 秋場氏)

会社見学会の開催

障害のある方が就労を目指せるよう、意識改革を目的として実施

A L S O Kビジネスサポート(株) 様 見学

当事者、保護者、支援者 13名参加

その他 講師等

- ・事業説明会
- ・発達障害の親の会コスモ 勉強会
- ・松戸健康福祉センター思春期保健連絡会
- ・精神障害者ジョブガイダンス(南八幡ワークス)
- ・就労移行事業所(ウイングル船橋センター)勉強会

他地域のナカポツセンターとの連携、取り組み

(千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会)

千葉県内の 16 か所のナカポツセンターで連絡協議会を組織化しており、独自の活動、県からの委託事業もあり

- ・年 6 回の定例会
- ・年 2 回の連絡調整会議
- ・年 2 回の研修会の実施
- ・その他、各部会（役員会、制度政策部会、広報部会、研修部会を適宜開催）
- ・事務局は各センターで持ち回り

県からの委託事業（平成 23 年度実績）

- ・障害者就労促進チャレンジ事業
- ・ネットワーク強化推進事業
- ・若年性認知症対策総合推進事業

生活支援部会 平成 23 年度活動報告

1. 平成 23 年度の活動

1) 部会の開催

4月、5月、6月、7月、9月、10月、12月、2月、計8回開催

各関連会議・連絡会 からの報告を受け、検討を行った。

日中活動連絡会 重心サポート会議 グループホーム等連絡協議会
地域移行連絡協議会 居宅支援連絡会

2) 共通テーマへの取り組み

(1) 人材確保

「ハートフルセミナー」の開催・3月14日(千葉県福祉・介護人材確保対策事業)
講座+体験実習の組合せによるセミナーを開催することで、身近な場所に
障害福祉サービスの事業所があることを周知し、スタッフ・ボランティア
として関わってもらうことが目的。

*昨年度に引き続き“ハートフルまっぷ 2012 版”の作成 (市民向け広報)

(2) 課題別ワーキングチームの立ち上げ

各連絡会、会議から共通の検討課題としてあがったテーマについて、関係者による
ワーキングチームで話し合いを行った。次年度も継続予定。

移動・送迎 …… 移動ビジョンについての研修会

人材・啓発 …… ハートフルセミナー

宿泊施設 …… 制度上の設置基準の共有、制度外、他市の情報収集

2. 来年度への取り組み(案)

人材確保 県事業にて実施予定 定期的実施に向けての検討

移動・送迎についての検討の場の設置 官民協働の場での協議へ

各ワーキングチームによる、課題別のより具体的な検討

各連絡会・会議については別紙

日中活動連絡会 23 年度活動報告

第 1 回定例会 (6 月 21 日)

議題 1、 23 年度活動計画について

議題 2、 日中活動事業所の長期欠席者の課題について

第 2 回定例会 (8 月 23 日)

議題 1、事例検討会(日中活動事業所の長期欠席者)

第 3 回定例会 (10 月 18 日)

議題 1、特別支援学校卒業後の進路対策について意見交換会

第 4 回定例会 (12 月 20 日)

議題 1、送迎についてのアンケート調査について

第 5 回定例会 (2 月 21 日)

議題 1、グループホーム・ケアホームのニーズ調査について

議題 2、送迎についてのアンケート調査について

平成 23 年度 グループホーム連絡協議会 活動報告

平成 23 年 6 月 20 日 連絡協議会開催

震災時のホームでの支援・災害に備えて

3 月 11 日の震災を受けてホーム支援、災害時にホームで日頃から備える事のできる事の再度確認を行った。

ホーム利用者が通われている日中活動の場との連携強化

非常備蓄品等の準備(服薬がある方は予備薬を 2 ~ 3 日分)

「グループホーム等入居者検討会」本格実施について

22 年度に試行的に行ってきた 2 回の検討会の報告を行い、成果・課題を話し合った。

23 年度より知的・精神・身体とそれぞれ違う形であっても検討会を実施していく。

24 年度 新規ホーム(やまぶき園)が開設。 合わせて入居検討委員会を開催する予定。

グループホームのニーズ調査について

ホームのニーズがどの位あるのかの調査を行う。

ニーズについては家族・本人・関係者の認識の違いがある。

ホームが開設される時のみの把握ではなく、ニーズの確認・入居希望時期・希望理由等を定期的に把握が必要。

3 月中に日中活動事業所・相談事業所へアンケートを実施。 24 年度以降も同時期に把握をしていく事を検討。

平成 23 年度 居宅支援連絡会 報告

平成 23 年 6 月 15 日、7 月 6 日、9 月 7 日、2 月 15 日の 4 回開催

災害時、緊急時の連携について

災害時の対応や今後想定されることなどを踏まえた意見交換実施。複数事業所が関わっているご利用者について、災害時等の安否確認者や連絡ルートなども含め担当者会議の開催を希望。

法改正について

・相談支援について

3年掛けて障害福祉サービスをご利用の方に対し支援員がつく方向。

地域生活支援事業のみの方は対象外となると思われる。

相談支援専門員を取得し事業所の申請の上行。

・同行援護について

10/1 より実施。対象とならない方は移動のままとなる予定。利用料は変更となるが支給時間・期間についてはそのまま移行。(移動と同行援護の両方の支給については市としての判断で行う)

2/10 現在おおよそ 10 事業所(移動支援対応事業所の半数)程度参加。同行援護受給者 73 名(身体を伴う/10 名 身体を伴わない/63 名) 次年度同行援護従事者養成研修予定

移動支援アンケートについて

障害種別で見ると視覚障害者が多く、趣味への同行や買物同行が多かった。

問題点・疑問点ではADLの低下に伴い支給の見直しや訪問以外での電話対応などに時間を費やす事、家族のかかわりについての意見が多かった。

次年度の予定

年 2 回程度 + 改正時等。各事業所の得意分野・現状・疑問質問・改正等について等盛り込む予定。

平成 23 年度 市川圏域地域移行支援事業 活動報告

(平成 24 年 3 月 5 日現在)

1. 対象者数

男性	女性	全体
9	3	12

2. 平均年齢(支援開始時)

男性	女性	全体
41.7	43.0	42.0

最年長 54 歳 最年少 27 歳

3. 主病名

	男性	女性	全体
統合失調症	7	2	9
感情障害	1	1	2
その他	1	0	1

4. 直近の平均入院日数(支援開始時)

男性	女性	全体
1682.8	327.6	1334.0

最長 5743 日 最短 24 日

5. 紹介元病院数

圏域内	圏域外	全体
3	5	8

6. 退院者数

	男性	女性	全体
退院者	6	2	8
内 再入院	1	0	1

7. 退院先

単身	GH	家族同居	全体
3	2	3	8

8. 支援開始から退院までの平均日数

男性	女性	全体
344.5	167.5	300.2

最長 559 日 最短 64 日

9. 支援中断者数

男性	女性	全体
1	0	1

< 活動報告と今後の課題 >

目標退院者数について

- ・ 23 年度の目標退院者数を 20 名と定めていたが、結果は 8 名に留まる。

対象者数が 12 名に留まってしまったことや支援の休止を余儀なくされたケースがあったことが原因。
次年度以降は、対象者の掘り起しが課題となる。

チーム支援について

- ・ 支援員を 2 人一組のチームにすることで、コンタクト回数を増やし、退院までの期間を短縮させることを目標としたが、うまく機能せず。

本人の状態や病院の事情によってコンタクトの頻度が左右されてしまう。

チームにすることで支援員の心理的負担を軽減する効果はあった。

ピアサポーターの養成について

- ・地域スタッフ向けの研修会や病院訪問活動の場で、事業利用者に体験談を話していただいた。
- ・実際の退院支援の場にピアサポーターとして活動してもらう機会はなかった。

先進地域にピアサポーターの養成やコーディネートのノウハウを学ぶ必要がある。
今後のピアサポーターの活動資金について検討が必要。
県や市にピアサポーターの養成について提案していく。

地域交流イベントについて

- ・焼いも大会、映画『精神』上映会、マージャン大会を関係機関と協力して開催した。
- ・交流イベントを通して、市民に地域移行について伝えていった。

入院中から利用者が参加することで、地域に慣れるきっかけとなった。
事務局を中心に活動内容を決めてきたが、内容や目的について関係機関との検討が必要。

病院訪問活動について

- ・式場病院と中山病院にて、スタッフ向けの内容で1回ずつ実施した。
- ・内容としては、事業の説明、DVD『旅立ちのとき』鑑賞、事業利用者の体験談、意見交換を行った。
- ・入院している当事者向けの内容で、年度内に式場病院にて実施予定。

病院のスタッフに事業を周知するという効果はあった。
事業を利用した当事者が参加することで、本人の変化を病院のスタッフが知ることができた。
次年度以降は、対象者の掘り起しに焦点を絞って、効果的な活動内容について検討する。
事務局を中心に活動内容を決めてきたが、内容や目的について関係機関との検討が必要。

遠隔地の病院に長期入院しているケースについて

- ・生活保護受給者にターゲットを絞って、この問題に取り組んできた。転院方式の検討や福祉事務所への聞き取りなどを行ってきたが、制度の変わり目であるため具体的な行動には移せなかった。

対象者の実態把握を行うことが先決。その上で効果的な支援方法を検討する。
この問題を自立支援協議会に挙げていく。

以上

平成 23 年度 障害者就業・生活支援センター いちされん
障害保健福祉圏域ネットワーク強化推進事業
セミナー



「職場のメンタルヘルスについて」

昨今メンタルヘルスの問題が危機的な社会問題となっています。障害者の就労支援に関わる支援員も支援の取り組み中で、企業のメンタルヘルスの現状を理解することが必須となります。また、誰もがストレスやメンタルヘルスの問題と直面せざるを得ない現代、職場においては業務や組織体制に大きく影響するメンタルヘルスの問題を基礎から学び、支援の実践や働く方々、私たちに役立つためのセミナーを開催させていただきます。

開催日時 平成 24 年 3 月 23 日 (金) 午後 6 時 30 ~ 午後 8 時 30 分
(開場 18 時 15 分 ~)

会場 いちかわ I - Link ルーム

講師 秋場 隆 様 (オフィス・イーチ・キャリア代表)

参加費：無料

～ 講師ご紹介 ～

秋場 隆 様

オフィス・イーチ・キャリア代表

【ご略歴】

80 年代より 26 年間民間企業で人事部局を中心にご勤務。採用、ヒューマン・スキル研修、マネジメント研修を中心とした研修企画と講師、キャリア開発支援、人事制度の起案と推進等の業務に従事。

2009 年にオフィス・イーチ・キャリアを設立され、企業や学校、障がい者の方への 3 つのステージで

『一人ひとりが、その人らしく生き・働くことを支援していく』をテーマにご活躍中。

産業カウンセラー カリヤカウンセラー 精神保健福祉士

【会場のご案内】



J R 総武線市川駅直結 徒歩 3 分

I - Link タウンいちかわ

ザ タワーズイースト 3 階

参加申し込み・お問い合わせ先

障害者就業・生活支援センター いちされん (伊藤あて)
〒272-0026 市川市東大和田 1-2-10 市川市分庁舎C棟内
(TEL) 047-300-8630 (FAX) 047-300-8631
(E-mail) info@ichisaren.com



参加お申し込みは、裏面の用紙にて、F A X またはメールにてお願い致します。

平成 23 年度 障害者就業・生活支援センター いちされん

障害保健福祉圏域ネットワーク強化推進事業 セミナー

「職場のメンタルヘルスについて」 参加申込み票

(送信票不要) FAX 047-300-8631

【障害者就業・生活支援センター いちされん 伊藤宛て】

参加申し込み締め切り 平成 24 年 3 月 16 日 (金) まで

	芳名	ご所属
1		
2		
3		
4		
5		